

## 2023年度

### ニチキッズ逆井みなみ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月8日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチキッズの保育理念「おもいっきり遊ぶ。おもいっきり学ぶ。」に則り、子どもの気持ちを汲み取り、一人ひとりの言葉を大事に様々な遊びを提供できる環境づくりに努めた。
子どもの発達援助	子どもの姿をしっかりと理解した保育計画を立て、職員皆で共有しながら進め、また状況に応じた対応ができるよう努めた。今後も引き続き場面に応じた柔軟な対応と実状に沿って保育を進めていくようにする。
保護者に対する支援	コロナがら類になり、生活や保育が少しずつ変化していく中での不安感や日々の変化に気付くことに重きを置いた。その際の言葉の伝え方やタイミング、情報発信などを心掛けてより丁寧に寄り添うようにした。
保育を支える組織的基盤	今年度は内部研修において「今必要なこと、今後の課題」をその都度職員皆で周知すべく時間をさらに設け、スキルアップと再確認を行った。その内容を保育の中で実践していくことと更なる個人の向上が課題である。

総評
今年度はコロナがら類に移行し、保育や園生活のあり方を変更、再確認の年度となった。子ども一人ひとりの安心と健やかな成長のために何が必要か考え、その状況にあった判断と対応ができるよう職員皆で努めてきた。また、保護者の全面入室に伴って都度話し合いやタイミングを図り、こころよく保育園生活に臨めるよう環境を整えた。引き続き職員のチームワークの強化と、「子どもにとってどうであるか」を念頭に置き人権人格を尊重する意識を共有していくことは課題である。次年度も一人ひとりが好きなことを見つけ「おもいっきり遊び・おもいっきり学ぶ。」適切な環境を整え、保護者とその喜びを共有し子どもの育ちを支えていく。